

自然の大切さを考えるWS(ワークショップ)

パークレンジャー養成講座

NPO法人日本パークレンジャー協会



1. 自然とは何でしょうか？



自然のことを子どもにもわかる言葉で説明してみよう！

2. 西洋の自然観と日本の自然観

自然 (しぜん) = Nature 西洋的な見方

- *人間中心で自然をモノや資源、科学として見る
- *自然は人が支配する存在

自然 (じねん :古来からの日本語) 日本的な見方

- * **自**(おの)ずからの性質に従って **然**(しか)るべくあるもの
→ あるがままに存在するもの
- * 自然を畏れ敬う…自然に神様を見る
- * 生きものはつながっている → 人も自然の一部

3. 自然の大切さを考えてみる

物質(もの)として:

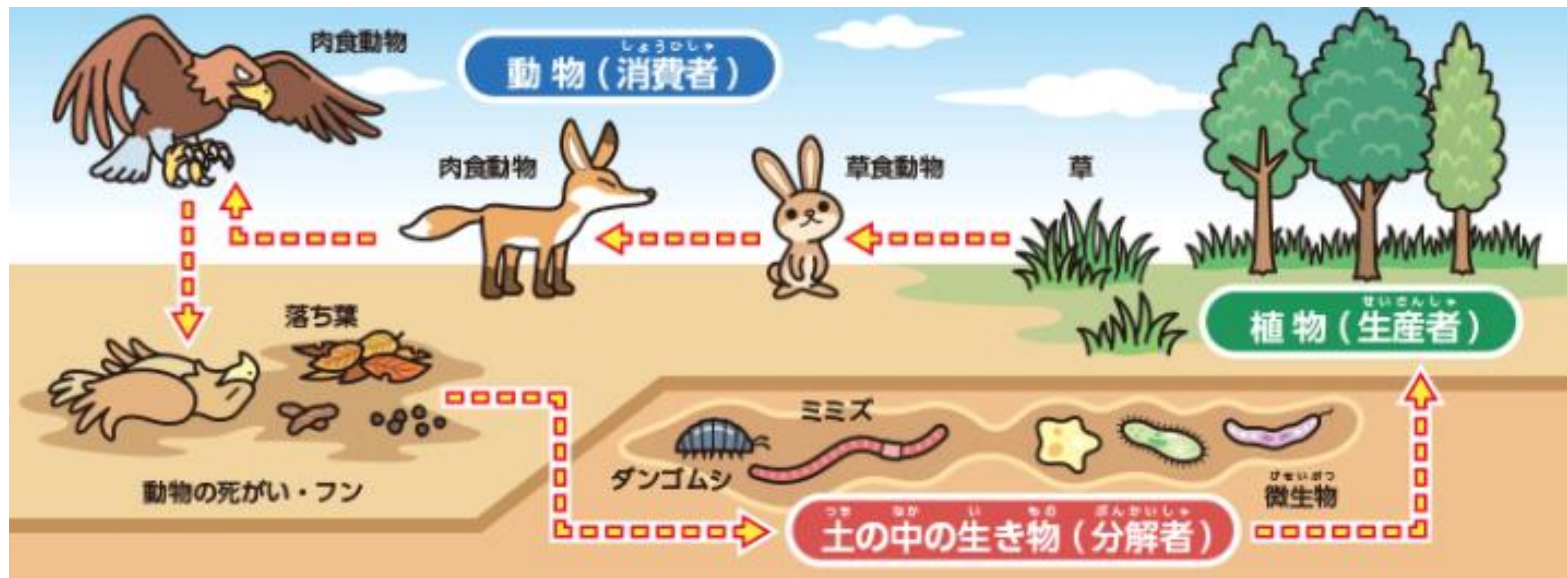
- 人(動物)は自然から生きるために必要なものを得ている(食料と資源)
 - 水、空気、衣・食・住、燃料、医薬、産業用資源...
- 自然はさまざまな生き物のつながりで成り立っている(生物多様性/動的平衡)
- 気候の制御、水や空気の浄化、災害防止 (環境の調節維持・安全)
- 人は自然を見て色々なものを作りだしてきた

見えないものとして:

- 人知を超えた存在/畏れや尊敬の対象:自然の中に神様
 - 自然災害・自然のめぐみ・不可思議・生命力・ご先祖様
- 自然の中で過ごすこと健康効果(心身のリラックス・ストレス軽減)
- 感動と創造を与える:感性の刺激、創造性の促進
 - 科学、音楽、芸術、宗教・哲学、文化、教育...
- 私たちのルーツにつながる:「宇宙→地球→**生命誕生**→多様な生きもの→人間」

自然の大切さを自分の言葉で説明してみよう!

4. 自然は生きもののつながり

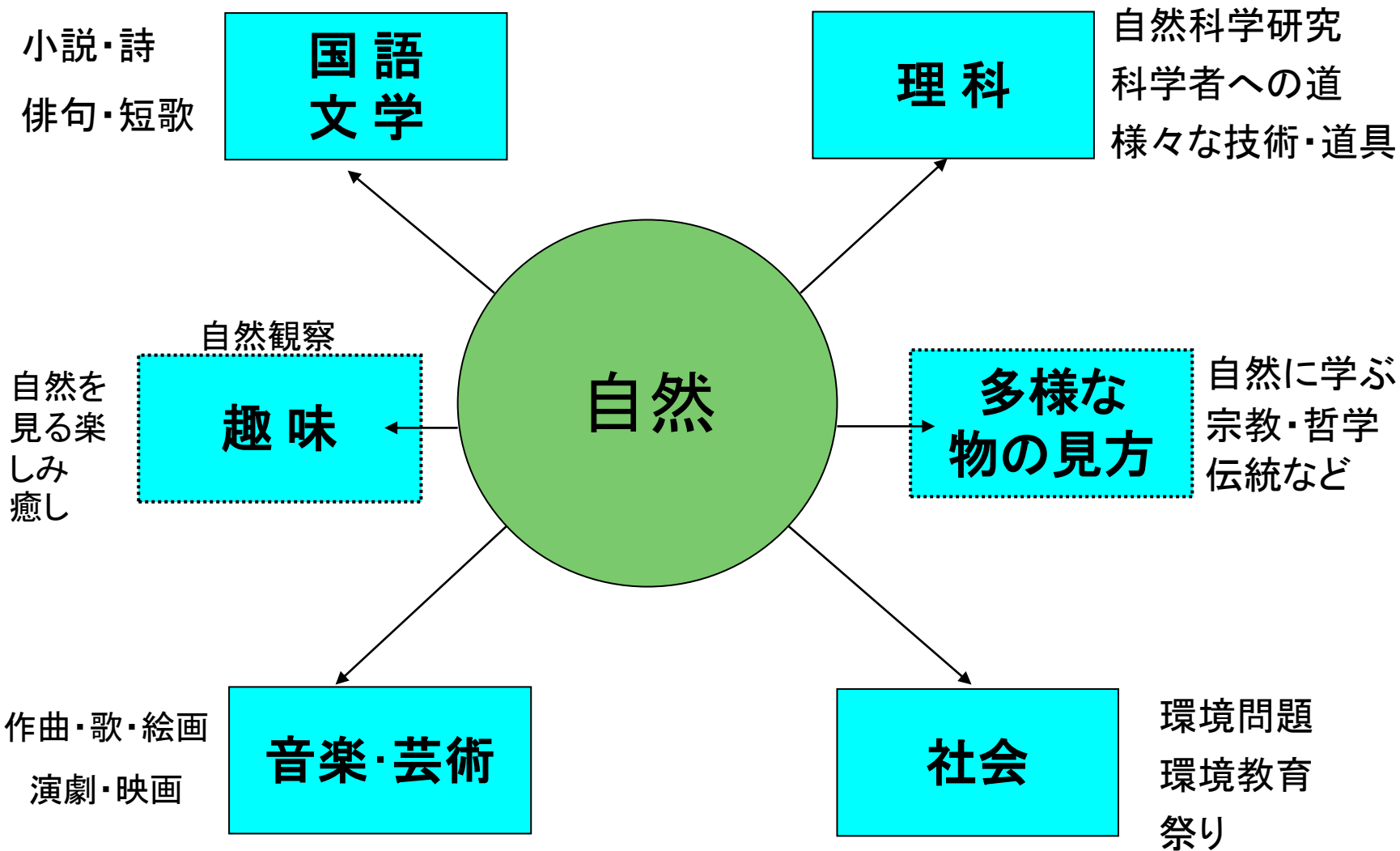


- 自分を大きくする材料は何でしょう? → ごはん、野菜、肉、さかな...
食べたものが全部自分になる
- 自分が食べたものはどこでとれたもの? → 田んぼ、畑、山や海...
ウシやブタ、ニワトリもそこでとれたものを食べる
- 田んぼも畑も自分、山も海も自分 → 自分は自然で出来ている

(養老孟子の言葉)

人も自然の一部 → 自分とは 自然の部分と書く

5. 人は自然を見て色々なものを作り出した



自然を見ることから生まれたものを説明してみよう!

6. 私たちはどこから来たのか?

JT 生命誌絵巻より



全ての生きもののルーツは38億年前の生命の誕生

7. 先人の自然に対するメッセージ

① アメリカ先住民のことば



大地は祖先から引き継いだものではない
子孫から借りているものなのだ
アメリカインディアン スー族

We do not inherit the earth from our ancestors.
We borrow it from our children.

どんなことも七世代先まで考えて決めなければならない
子どもたちの 子どもたちの 子どもたちのために
(イロコイ族の言葉)

人類は生命の網を織ってはいない。我々は、その中のたった一つの糸。網に対して行うことは全て、自分自身に行っていることだ。全てのものは、結合していて、全てのものがつながっている」(シアトルの酋長)

全ての植物は私たちの兄弟であり、姉妹である。もし聞こうとするならば、彼らが語りかけるのが聞こえる。
All plants are our brothers and sisters. They talk to us and if we listen, we can hear them. – Arapaho.

食べる前に、いつも食べ物に感謝する時間を取ろう。
Before eating, always take time to thank the food.

自然は自分たちのものではなく子孫からの借り物

② アイヌの自然観

北海道観光振興機構HPより

「アイヌ」は人間と言う意味



RISA WORKS HP 先住民族「アイヌ」を知る展より

自然界から何かをいただく
それを余すところなく使う
いただいた命によって
人間は生かしてもらっている

海のカムイ(神様)に感謝する
川のカムイに感謝する
山のカムイに感謝する

“いただきます” の言葉は命をいただきますということ

③ 實語教に見る古人の自然の見方(森の大切さ)

實語教は平安後期に作られた庶民の教訓書 / 寺子屋で学問書として使われた



山高故不貴以有樹為貴

山高きが故に尊からず
樹あるをもつて尊しとなす

昔の人は山には木があるから尊い(大切)と言うことに気が付いていた

8. パークレンジャーとして自然とのかかわりは

パークレンジャーの役割は「自然のことを分かり易く伝える」こと

自然を知ることを楽しみながら
活動を通じて色々な自然を紹介して知ってもらう
そして自然を大切にする人になってもらう